

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

地域防災・マネジメント研究センター
令和2年度の事業成果と令和3年度の事業計画の発表について

当センターが山梨県との連携事業として取り組んできました令和2年度の事業成果、ならびに令和3年度の事業計画の発表を下記の要領で実施します。

地域防災・マネジメント研究センターは、「防災減災部門」、「維持管理部門」、「都市環境部門」という3部門体制の下で、山梨県や国土交通省、県内防災関係機関との連携事業のみならず、学外の大学、研究機関やNPO、民間企業等とも共同で研究開発に取り組んでいます。今年度は、近年国内で多発している豪雨災害に対応した、水害に強い甲府盆地、防災リーダー養成講座への対策事業のほか、フェーズフリーの防災情報共有や防災教育、道路インフラの維持管理技術開発など、基幹連携事業を中心に発表いたします。

つきましては、当日の取材等について、よろしくお願い申し上げます。

記

- 日時： 令和3年6月30日（水） 11:00～13:00
- 場所： 山梨大学甲府東キャンパス T1号館1階 11号教室
- 出席者： 山梨大学地域防災・マネジメント研究センター長 ^{すずき たけやす} 鈴木 猛康
国土交通省甲府河川国道事務所 所長 ^{はまや けんた} 濱谷 健太
山梨県防災局 主幹 ^{みつい こうじ} 三井 幸治（予定）
山梨県県土整備部 総括技術審査監 ^{ありいずみ おさむ} 有泉 修（予定）
基幹連携事業の担当者（発表者）

以上

＜研究についての問い合わせ先＞
山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター 教授 鈴木 猛康
電話：055-220-8531 e-mail: takeyasu@yamanashi.ac.jp
＜広報についての問い合わせ先＞
山梨大学総務部総務課広報企画室
電話：055-220-8006, 8005 FAX：055-220-8799

令和3年6月30日
国立大学法人 山梨大学工学部

山梨大学地域防災・マネジメント研究センター
令和2年度事業成果と令和3年度事業計画

日 時：令和3年6月30日（水） 11：00～13：00

場 所：山梨大学甲府東キャンパス T1号館11号室

議 事 次 第

1. 開会の挨拶

- ・ 山梨大学 地域防災・マネジメント研究センター センター長 鈴木 猛康
- ・ 国土交通省甲府河川国道事務所 所長 濱谷 健太
- ・ 山梨県防災局 主幹 三井 幸治
- ・ 山梨県県土整備部 総括技術審査監 有泉 修

2. 令和2年度事業成果報告と令和3年度事業計画

1) 【報告/計画】水害に強いまちづくり（継続）

(山梨大学 鈴木 猛康)

2) 【報告/計画】甲斐の国・防災リーダー養成講座（継続）

(山梨県 防災局 課長補佐 丸山 雅之)

3) 【報告】社会基盤施設の健全度評価技術の実用化（継続）

4) 【計画】道路路面の健全度評価システムの実用化

(山梨大学 吉田 純司)

5) 【計画】富士山にかかわる自然災害の防災教育支援システムの開発（継続）

6) 【計画】フェーズフリーな富士山情報共有のあり方に関する検討（継続）

7) 【計画】フェーズフリーな教育内容の研究（新規）

8) 【計画】フェーズフリーな土木インフラに関する研究（新規）

9) 【計画】自然災害伝承碑の情報整備と防災教育への展開（新規）

(山梨大学 秦 康範)

3. 研究成果の速報

1) 甲府盆地南部の嵩上げ地盤と人工地盤の配置と効果

(山梨大学 鈴木 猛康)

2) 富士山登山者の安全確保に関するアンケート 集計結果

(山梨大学 秦 康範)

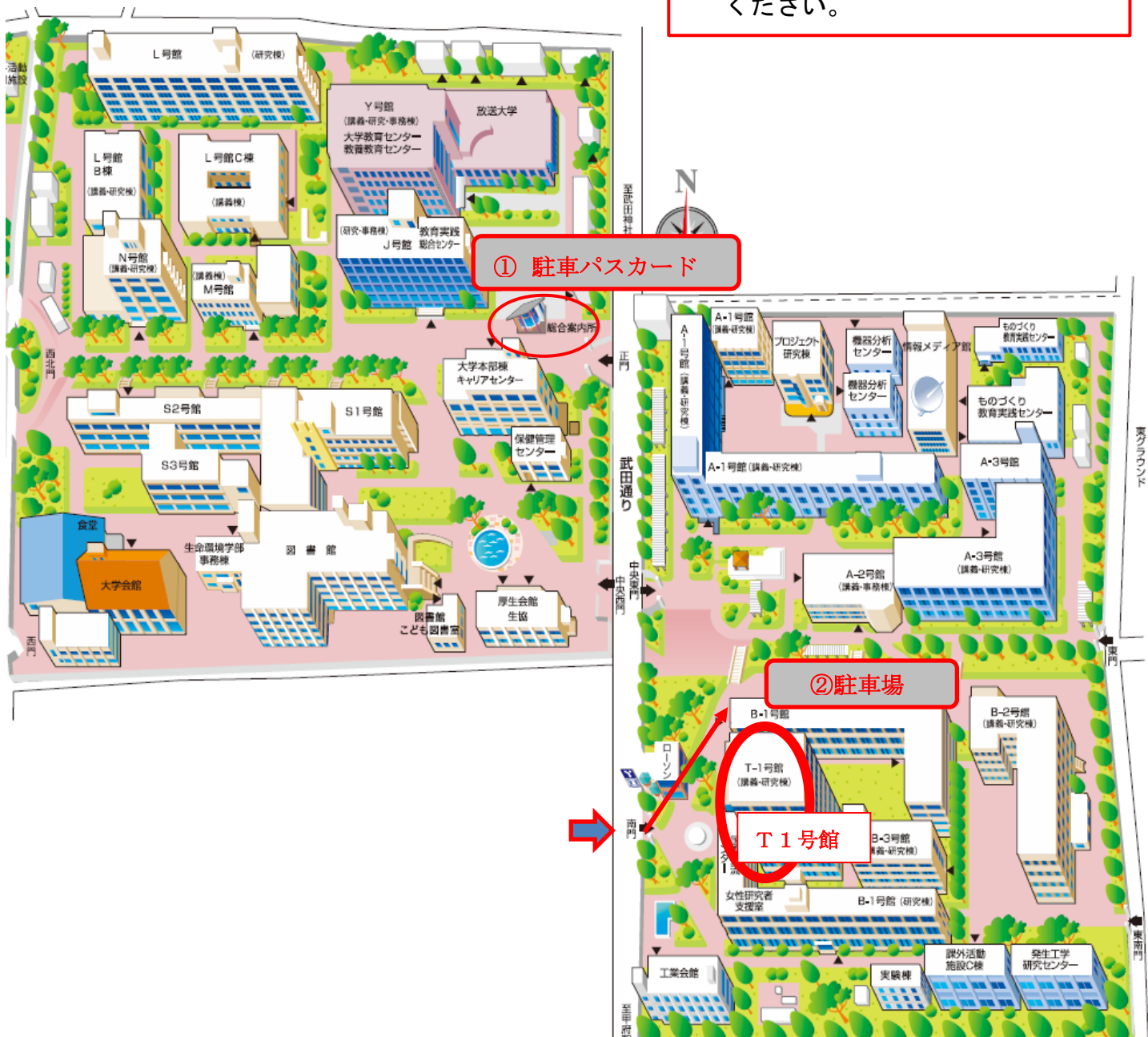
4. 閉会

地域防災・マネジメント研究センター
令和2年度事業成果と令和3年度事業計画の発表

日時：令和3年6月30日（水） 11:00～13:00

場所：山梨大学甲府東キャンパス T1号館1階 11号教室

- ① 総合案内所で「駐車パスカード」を受領してください。
- ② ローソン南側の西門のゲートから構内に入り所定の場所に駐車してください。



(別添) 徹底した感染防止策の徹底について

プレスリリースにお越しのみなさまにおかれましては、以下の感染防止策についてご留意・ご協力のほどお願い申し上げます。

- (1) 37 度以上の発熱や倦怠感などの体調不良があるときには入構をご遠慮ください。
- (2) 石鹸による手指洗浄やアルコール消毒の徹底・ご協力をお願いします。
- (3) マスクを必ず着用ください。
- (4) 感染防止に十分な距離を確保するようお願いいたします。